



平成 25 年 1 月 18 日 第 2 卷(第 40 号)

発行： 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル 2F

災害対策本部 TEL (03)3351-5038

FAX (03)5366-1058

mail:dsstsw@jaswhs.or.jp

*** 目 次

1. 現地支援活動報告
2. 現地感想文
3. 災害対策本部からのお知らせ
4. 事務所感想文



大雪警報のなか、訪問へ。まずは車の暖気と雪落としから。

元現地担当者・中辻さんと、RCI スタッフの方。

— 現地石巻 photo —

*** 1. 現地支援活動報告

活動期間:2012年12月21日~12月23日

佐瀬 学 (群馬県 有限会社さくらファミリー)

今回初めて、現地災害支援活動に参加させて頂きました。現地に行くまでは、本当に不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、一緒に参加下さった現地活動の経験者でもある群馬県医療ソーシャルワーカー協会の角田病院の小林一幸さんが居て下さったことが、何より心強かったです。

実際現地での活動は、震災直後から日本協会が介入したケースも徐々に終結に向かっており、一步一步、「復興」や「自立」へ向かっているということを強く感じました。現地活動は、業務の都合上、“わずか3日間”のみの参加でしたが、ソーシャルワーカーとして自分を見つめなおすには、“されど3日間”に繋がる、充実した期間でありました。

現地活動の依光さんや久保木さんも、オリエンテーションから懇切丁寧に説明して下さい、ケース介入だけでなく、現地の方々との交流やシンポジウムにも参加させて頂く機会を設けて頂き、日々の業務だけでは知り得ない情報も得ることが出来ました。

今回の活動参加を契機に、ちっぽけな自分でも出来ることが現地にはあることを感じました。時間を作って、定期的に現地支援活動へ積極的に参加していきたいと思っています。

<参加を検討している方へのメッセージ>

石巻市の復興は、着実に前へ進んで来ています。国道398号線やバイパスは、本当に震災や津波の被害を受けたのかと感じるほどです。しかし、港湾地区や女川町ではその爪痕や痛ましい状況は、1年6ヵ月経った今も、ほぼ変わっていません。

自分も今回初めて活動に参加させて頂きましたが、石巻市の現地を目で見て、肌で感じて、得られることが沢山あります。

もし今行こうか、行くまいか悩まれている方があれば、1~2日でも時間の許すところで、是非行ってみると良いと思います。あなたの「思い」を「行動」にして下さい。



貞山堀・土手上の民家より。
土手上の民家。水面も凍ってます。
— 現地石巻 photo —

活動期間:2012年12月26日~12月28日

中尾 好子 (東京都 東京カリタスの家)

1.初めに 過去2回、東京都協会の研修で石巻に伺い、また、日本協会や都協会の講演やワークショップの研修も受けました。映像やお話を見聞きし、また、現地にバスでゆきました。計り知れない現実直面して、言葉を失う衝撃でした。その結果、何か現地での活動に参加したいと思いました。が、72歳という年齢と運転免許を持っていないなど、私が行っても役立つのだろうか、と躊躇していました。が、武山ゆかり都協会長の熱心なPRと支えにより、申込みに至りました。現地職員の久保木様と依光様、日帰り現地の他機関との打ち合わせにいらした笹岡様にも本当にお世話になりました。感謝です。

2.体験した内容 初日の午後、依光様から懇切丁寧なオリエンテーションを受けました。石巻に住む人々(在宅者)の生活課題を知る為、全員調査を経て、その人々が必要なニーズに応じて、専門的な支援が出来るような組織が作られました。その名称が“石巻医療圏 健康・生活復興協議会”です。そのチームの一員として、日本協会が活動していることは、とても重要であると思いました。

2日目午前、全員が手分けをしての大掃除、午後には、宮城県社協から石巻市社協に出向されている北川様の来訪を受けました。現在社協が担っていること、これから取り組もうとされていること等を伺った後、協議会チームからも熱い思い、考えの意見交換が行われました。オブザーバーとして参加させていただく機会を得たのはとてもラッキーでした。社協の働きを改めて学びました。

3日目は、日本協会が担当した方へのフォローアップの電話を体験させていただきました。それまでの記録を拝見した後かけたのですが、1回のみでの勝負は、緊張を伴いました。

3.最後に 宿泊は、日本協会が用意してくださったマンションでした。現地職員代表の久保木様から、サポートセンターへの送迎や食事、寝具に至るまで一方ならぬ御世話を受けました。

3日という短期間でしたが、濃密な体験をさせていただきました。この機会を与えて下さった皆さまに重ねて感謝します。有難うございました。

<参加を検討している方へのメッセージ>

やってみたいという気持ちさえあれば、必ず道がひらけるとおもいます。

*** 2. 現地感想文

*** 1/7 久保木 美由紀 (現地担当)

昨日は、復興協議会の皆様と湯殿山神社へ初詣に参りました。
一人一人丁寧にお祓いをして頂き、石巻での活動が安全に石巻の方のために行われることを祈願致しました。

*** 1/8 久保木 美由紀 (現地担当)

本日訪問途中に、石巻日日新聞のギャラリーがあり立ち寄りしました。
震災当時の新聞(模造紙への手書きのもの)が展示されており、当時の混乱していた状況が分かります。興味深いのが、震災4日目には明るいニュースが載っていることでした。そのニュースを読んだ方はどれだけ励まされたことだろうと思います。
また、避難状況が書かれているものもあり、パチンコ屋に避難されている方が多かったのが意外でした。

*** 1/9 久保木 美由紀 (現地担当)

本日は朝から雪が降り気温も0℃でした。
雪景色がとてもきれいでした。

*** 1/10 久保木 美由紀 (現地担当)

石巻もだんだん寒さが増してきました。
雪が吹雪くこともありますし、大街道事務所近くの貞山堀は凍った上に雪が積もっていました。
冬景色が多くみられるようになってきました。

*** 1/11 久保木 美由紀(現地担当)

昨年 RCI で開催した「歌っこ広場」の感想の中に、「職員の数が多いんじゃないか。今度は私が何か手伝えると思う。」とありました。

住民の方主導で開催できる日が近いのではと思いました。

地域でのつながりが着実に結ばれていく過程を共有でき、エネルギーが湧いてきます。

(※RCI・石巻医療圏 健康・生活復興協議会)

*** 1/13 依光 則子(現地担当)

今朝も雪の石巻です。

訪問に出るにもまず車のフロントガラスの雪を払い、暖気運転してからようやく出発です。

*** 1/14 依光 則子(現地担当)

石巻は今朝から大雪警報、みるみるうちに積もって地元の皆様も驚く雪景色に。おかげ様で留守がちな訪問先も在宅されていたそうです。

実は石巻は冬の晴天率が高く、5センチ積もることなんてほとんどないとか。

今日は全国的な大雪で、むしろ東京をはじめ各地で大変だったようです。

こちらでも事故が多発しパトカーも大忙し。皆様もお気を付けください(自戒をこめて)。



RCI 企画の「歌っこ広場」の様子

— 現地石巻 photo —

***3. 災害対策本部からのお知らせ

【1.協力員募集】

***現 地

現在、1日あたり上限2～3名で募集しております。

中3日以上・なるべく平日の活動が理想的ですが、具体的な日程については、災害対策本部までお気軽にご相談ください。

***1月はまだ空いております。ご都合の付く方、ご協力をお待ちしております！

***事務所

引き続き募集しております。

平日のみの活動ですが1～2ヶ月に1回でも構いません。ご協力をお願い致します。

【2.災害対策本部会議】

次回は、25年1月26日(土)18:00～ 協会事務所にて開催いたします。

【3.書籍販売】

『東日本大震災医療ソーシャルワーカーの支援のバトン 1』の販売を行っています。

発災から昨年9月30日までの石巻・仙台・大槌町・事務所・災害対策本部の活動の記録をまとめました。ぜひご覧になってください。尚、売上金の全額を皆様からの寄付として、本活動の資金に充てさせていただきます。

※ご注文は注文用紙で承ります。



***注文用紙はホームページからダウンロードできます。

http://www.jaswhs.or.jp/date/publishing_detail.php?@DB_ID@=45

【4.facebook】



facebook でも情報をお伝えしています。現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。応援よろしくお願いたします。

*** URL

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公社日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

【5.YouTube】

現地での災害支援活動の様子を前事務所担当の一原さんがVTRにまとめて下さいました。YouTube にアップしましたので、是非ご覧ください。「医療ソーシャルワーカー災害支援」で検索すると見つかります。



*** URL

<http://www.youtube.com/watch?v=vn34I9h5rJ4&feature=youtu.be>

【6.現地・事務所職員募集】

災害対策本部では現地・事務所職員を随時募集しています。
災害支援に関心のある方からのご応募をお待ちしております。
または周りでご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

*** ①現地常駐者(短期契約職員)

- ・就業場所:宮城県石巻市大街道北
- ・就業時間:9~17時
※業務の関係で残業あり。
- ・休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・基本給 250,000 円/月
- ・通勤費実費支給
- ・社会保険加入
- ・医療ソーシャルワーカー業務経験必須
- ・長期の方優遇。月単位でも応相談。

*** ②災害対策本部事務所担当(パート職員)

- ・就業場所:協会事務局内
- ・就業時間:週3日程度 10~17時
※業務の関係で残業あり。
※頻度・時間は応相談。
- ・休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・時給 900 円~ 通勤費は実費支給
- ・経験不問。医療ソーシャルワーカー業務経験者優遇

ご応募の方は下記宛に履歴書をお送りください。面接にて決定させていただきます。
または災害対策本部までお気軽にお問い合わせください。

*** お問い合わせ

住所: 〒162-0065 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル
電話: 03-5366-1057
担当: 笹岡・中川

*** 4. 事務所感想文

*** 1/15 金子 小夜子 (災害対策本部事務所)

1週間が速いです。
スピーディに業務をこなしたいのですが・・・。
デスクトップマシーンが新しくなりました。ちょっと楽しみです。

東日本大震災 MSW 災害支援ニュース
平成 25 年 1 月 18 日 第 2 卷 40 号
作 成 群馬県医療ソーシャルワーカー協会



上毛カルタ：⑥なかみ (水上)、谷川 スキーと登山

(群馬県利根郡みなかみ町)